

国際政治研究の先端 16

日本国際政治学会編

再考・ウェストファリア	高山 巖
スウェーデン外交における自立性の模索	鈴木 悠史
在欧米軍削減問題と西ドイツ外交	妹尾 哲志
イギリス・ポーランド間の冷戦と戦後処理	
一九四五—一九四七	八代 憲彦
EU国境管理ガバナンスにおけるNGOの役割	堀井 里子
ベトナム戦争の展開と韓国	劉 仙姫
〈特別寄稿論文〉	
現代日本外交の三〇年	大庭 三枝
日本はリベラル国際秩序の担い手になりえるのか	鈴木 一人
〈書評論文〉	
国際関係論のクエア的転回	和田 賢治
国際関係論のレゾンデートルをめぐる論争	大原 俊一郎
グローバル時代の人の移動	川久保 文紀
〈書評〉	
遠藤貢編	
『武力紛争を超える』	大串 和雄
岡田勇著	
『資源国家と民主主義』	宮地 隆廣

国際政治

196